

重大ニュース！

＜私立大学で共通テスト導入 増加の傾向か？＞

2018 年後半に、各大学が続々と 2021 年度入試（共通テスト初年度）の体制・方式を発表しています！

①新入試（大学入学共通テスト）の英語は筆記・リスニングの配点と同じ！

新入試のトライアル（試行）では、英語の筆記・リスニングの配点を均等にする予定です。現在は、筆記 200 点・リスニング 50 点ですから、これが均等（同じ）配点になるとすると衝撃的な変化といえます。浪人すれば、リスニング対策が必至です。また、外部（民間）英語試験の活用・英語 4 技能の評価など新入試に向けて新たな対策が必要になります。

②新入試では現高 2 生向け問題は作成なし！

センター試験が 2019 年度の実施で廃止され、2020 年度から新入試（大学入学共通テスト）が開始されます。大学入試センターは、6 月 18 日、「大学入学共通テストにおいて、浪人生用の問題は作成しない」方針を発表しました。現在高 2 生のみなさんが浪人すると、新入試（大学入学共通テスト）を受験しなければなりません。ですから、「新テストは関係ない。現高 1 生用だから。」と、考えてはいけません。「浪人したら新テスト」＝「余分な勉強が増える」わけですから、現高 2 生は「絶対現役合格」の気概を持って勉強しましょう。

（2018/6/18 大学入試センター発表）

③新入試トライアル…リスニングは「正直言って難しい！」

大学入試センターは、大学入学共通テストに向けた試行調査（英語）の確定正答率を発表しました。特にリスニングの正答率が低く、生徒へのアンケートでは「難しい」が 8 割に上りました。入試センターでは、今後難易度の調整を検討する予定です。具体的には、リスニングの正答率は全体で最低の 3.1%でした。

（2018/6/2 産経新聞）

だから

現役合格を目指すなら、「高校に入学したら受験勉強開始！」

英語が苦手な人は大変！！英語対策を！

<早稲田大学 政治経済学部 一般入試で「数学」必須化へ>

(2018年6月7日)

早稲田大学は政治経済学部の一般入試において、「数学の受験を必須化」と発表しました。「経済学・政治学において統計・数理分析など数学が求められる分野が増えており、数学的ロジックに慣れておく必要がある」と政治経済学部の須賀教授は変更の狙いを解説しています。共通テスト・英語民間試験・学部独自試験の3種類が必須です。

共通テスト

- 必須科目：外国語・国語・数学ⅠA
- 選択科目：地歴B・公民・数学ⅡB・理科から1科目（理科基礎の場合は2科目）

その他のテスト

- 英語民間試験
- 日英両言語による長文読解（記述解答含む）

★文系でも数学が無視できない！

<上智大 一般入試の制度を一新～共通テスト利用へ～>

(2018年12月11日 上智大プレスリリース)

上智大学は、「高大接続改革」を一層推進するために、2021年度入試より一般入試の制度を一新します。制度変更の柱は次の2点です。

- ①全方式で英語4技能を測定する「外部検定試験」を活用
- ②「大学入学共通テスト」（英語外部検定試験を含む）を導入した入試方式を新設

●一般入試は3方式

- ①TEAPスコア利用型（全学部統一入試）
→TEAPまたはTEAPCBTのスコア及び本学の強化科目試験の結果で総合判断
- ②学部学科試験・共通テスト併用型
→大学入学共通テスト・英語外部検定試験・学部学科試験の3つの試験結果で総合判断
- ③共通テスト利用型
→大学入学共通テスト・英語外部検定試験のみで合否判定

上記のように、上智大では入学試験の全方式で『英語外部検定試験』が利用されます。TEAP以外の検定試験ではCEFRのレベルごとに得点化したスコアに換算するなどします。英語は応用力が必要です！

★英語の外部検定試験を積極的に受験しよう！

＜青山学院大 大学共通テスト併用へ＞

(2018年12月11日発表)

青山学院大は、2021年度の一般入試に大学共通テストを導入することを発表しました。全ての学部・学科ではありませんが、ほとんどの学部・学科で共通テスト併用となります。

新方式

①一般選抜（個別学部日程）

●大学共通テストを「併用する」（経済学部を除く、すべての学部で実施）

大学共通テストと「大学独自の個別試験」を組み合わせます。指定する大学共通テストの教科・科目の評価に加えて、「大学独自の試験」では「記述を含む総合的な問題」や「小論文」を課して実施します。

英語は「外部の英語資格・検定試験」の結果を得点の一部に加点します。

●大学共通テストを「併用しない」（経済学部の他、文学部・理工学部の一部で実施）

「大学独自の個別試験」を実施します。

②大学共通テスト利用選抜

各学部・学科が指定する大学共通テストの教科・科目の成績を利用して評価します。

英語は「外部の英語資格・検定試験」の結果を加点します。

③一般選抜（全学部日程）

●大学共通テストを「併用しない」

「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」の評価に重点を置く「大学独自の出題」で評価します。

★大学共通テストの記述（論述）対策が重要！